

シラバス

指定番号 21

商号又は名称：社会福祉法人 南海福祉事業会

科目番号・科目名	(6) 老化の理解			
指導目標	加齢・老化に伴う心身の変化や疾病について、生理的な側面から理解することの重要性に気づき、自らが継続的に学習すべき事項を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 老化に伴うことからの変化と日常	3	3		(1) 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ・ 防衛反応 (反射) の変化 ・ 喪失体験 (2) 老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響 ・ 身体的機能の変化と日常生活への影響 ・ 咀嚼機能の低下 ・ 筋・骨・関節の変化 ・ 体温維持機能の変化 ・ 精神的機能の変化と日常生活への影響
② 高齢者と健康	3	3		(1) 高齢者の疾病と生活上の留意点 ・ 骨折 ・ 筋力の低下と動き・姿勢の変化 ・ 関節痛 (2) 高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点 ・ 循環器障がい (脳梗塞、脳出血、虚血性心疾患) ・ 循環器障がいの危険因子と対策 ・ 老年期うつ病症状 (強い不安感、焦燥感を背景に、「訴え」の多さが全面に出る、うつ病性仮性認知症) ・ 誤嚥性肺炎 ・ 病状の小さな変化に気付く視点 ・ 高齢者は感染症にかかりやすい
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。